



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT KOBÉ PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7201
Fax 078-241-7479

第1例会第4水曜日 18:30-20:20
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第418号
2022年10月

会長(CP)中山 迅—テーマ: 地域での活動を広めよう Let's spread the activities in the community

国際会長(IP)K. C. Samuel (India)

Theme: Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT (フェロウシップとインパクトで次の100年へ)

アジア太平洋地域会長(AP)Shen Chi-Ming (Taiwan)

Theme: Elegantly Change with New Era 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

西日本区理事(RD)主題・スローガン: 田上 正(熊本むさし)

テーマ: 原点を知り将来に生かす Know the origin and utilize it in the future!

六甲部部长(DG)若林成幸(宝塚)

テーマ: 困難な時にこそYMCAと共に進もう "Let's proceed with YMCA in difficult times"

10月強調活動 BF(Building Fellowship)

BFの意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。

古切手を集め、皆で一緒に作業して交流を深めましょう。

小田 哲也 国際・交流事業主任(福岡中央クラブ)

<10月第1例会>

「〇〇の秋」真っ盛り!あなたはどんな秋を過ごしていますか?神戸ポートクラブは学びの秋を迎えています。今月は、けっして忘れることのない「須磨事件」からの教訓について考えます。

ZOOM 会議室: ID:846 0891 4755、PC:880508

<記>

- ・日時: 10月26日(水)午後7時00分~8時20分
- ・場所: 神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室
- ・ドライバー: 大野智恵ワズ
- ・開会点鐘: 中山会長
- ・卓話「犯罪被害者の権利と支援の重要性について」
~犯罪被害者の思いに迫る~ 土師 守さん
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ
- ・閉会点鐘: 中山会長

<2022-2023年度のファンド・累計>

	9月	累計
ニコニコ	3,000円	10,000円
物品販売	0円	0円
じゃがいも	0円	0円
新玉ねぎ	0円	0円
合計		10,000円

<8月出席状況>

出席率: 89.5%(出席数)17/19(出席率対象会員数)

<今後の主な予定>

<10月第1例会>

10月26日(水)神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室

卓話「犯罪被害者の権利と支援の重要性について」

~犯罪被害者の思いに迫る~ 土師 守さん

10月29日(土)神戸 YMCA 秋まつり

<11月第2例会>

11月2日(水) オンライン

<11月第1例会>

11月23日(水・祝)神戸 YMCA チャリティーラン

11月30日(水)神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室

HAPPY BIRTHDAY!

4日: 北島伸三ワズ 14日: 丹羽和子ワズ

<2022年10月の聖句>

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。互いに思いを一つにし、高ぶらず、身分の低い人々と交わりなさい。自分を賢い者とうぬぼれてはなりません。だれに対しても悪に悪を返さず、すべての人の前で善を行うように心がけなさい。できれば、せめてあなたがたは、すべての人と平和に暮らしなさい。」

ローマの信徒への手紙 12:15~18

2022—2023 年度クラブ役員

【会長】中山 迅 【副会長】大野 勉 【直前会長・書記】宮内伸浩 【会計】水野雄二 【監事】丹羽和子 【担当主事】松田道子

会長メッセージ（まなびとだより）

中山 迅一

まなびとでは9月にキャンプ合宿を行いました。三田市にあるアウトドアビレッジ TEMIL をお借りして3日間、現在まなびとで活動している現役の大学生と、これまでまなびとで活動してきたOB・OGの現社会人が一緒に野外活動に取り組みました。

2019年にチェンジエージェントとしてイギリスに送っていただき、現地で世界中のチェンジエージェントと一週間のキャンプをしました。その時に感じた一人一人の参加者のオープンな雰囲気、チャレンジに対してポジティブな態度、参加者一人一人に配慮したアナウンスやプログラムに感動し、いつかそんなキャンプを自分で企画してみたいと思い勉強してきたこの3年間でした。

今回のまなびとのキャンプでは、コロナ禍で途絶えてしまった現役学生とOB・OGらとの交流、また、まなびとの現在地をコミュニティメンバーと共有するということを目的に行いました。2泊3日のプログラムの中で一人一人が目の前の人とどうかわるか、自分に何ができるかを考え行動することで、互いに気づきを得ながら関係性を深めていく様子は、まさにまなびとが日常の活動の中で大切にしているものを表しており、そういったまなびとの芯の部分共有できたことは今後の活動においても大きな意味を持つと感じました。

<今月の聖句について>

約2000年前の伝道者パウロの言葉ですが、まるで今の世界に向けて発せられているようです。10数年前、イスラエルとパレスチナが緊迫状態にあった時、双方の遺族たちが集まって18時間にも及ぶ対話集會が持たれました。悲しみに暮れていたなら、それはいつか憎しみに変わっていく、だから、泣く人と共に泣こう、悲しみを分かち合っていくことによって、憎しみの連鎖を断とうと苦悩の祈りがささげられたことを思い出します。今も、平和に向けて世界中で苦悩の祈りがささげられていることでしょう。（丹羽和子）

<9月第1例会報告>

・日時:2022/9/28(水)19:00-20:20

・場所:神戸YMCA 三宮会館&ZOOM

・出席者

メンバー：井上、大野勉、大野智、北島、幸田、郡、園田、田代、中山、丹羽、

松田、水野、宮内、山田(現地) 14名

ゲスト：坂西さん(PHD事務局長)ナタリアさん、オクサナさん(以上卓話スピーカー)ニカさん(お子さん)土師さん(大野友人、次回卓話スピーカー)

ビジター：塚本EMC主任(京都ウエスト)、若林部長(宝塚)、上杉EMC主査(神戸西)杉本会長(神戸学園都市)以上現地
東京むかで:今井ワイズ、石巻広域:清水ワイズ 以上遠隔

・出席率:14+メイキャップ2(細見、小合瀬)=16÷20名
(出席率対象会員数)=80.0%

・内容:入会式：田代雅彦さん

卓話「ウクライナ避難民の現状」PHD 坂西事務局長
ナタリアさん、オクサナさん

ドライバー：水野ワイズ



<入会式>

新入会のご挨拶（田代雅彦）

9月28日に新しく入会させていただいた田代です。どうぞよろしく願いいたします。

大野智恵さん・勉さんご夫婦の

大学時代の同級生で長年にわたり親しくさせていただいています。スポーツや飲み会など共通の好みでの交流が中心でしたが、時には神戸ポートクラブの行事にお誘いいただき、淡路島へ玉ネギを買い出しに行くのに同行させていただきました。また、しあわせの村でのチャリティーランでは小学生と走ったり、お店の販売を手伝ったりもしました。そういった機会の度に当クラブの活動の説明や勧誘をいただいていたのですが、仕事や家庭の事情を理由に態度を保留していました。

そのような状況が長く続いていましたが、今年6月に43年間勤務した会社を定年退職となったタイミングで、大野さん夫妻（特に智恵さん）から間髪入れずに強いお誘いがあり、入会させていただくことを決めた次第です。いざ入会してみると、丁度、今年に入会された北島伸三さん、幸田兵衛さんが同じ年ということが判り、しかも気さくな人柄の方々と、より早く皆さんに溶け込めそうで心強く感じました。

私自身は学生時代に陸上競技（短距離、跳躍）をしていたことから、今でもマスターズ陸上の大会に出るためにトレーニングを継続しています。会社勤務のときは時間があまり取れませんでしたでしたが、これからは健康管理も兼ねてトレーニングに励んでいきたいと思っています。同じような趣味がおありの方はまたお声がけください。

ワイズメンとしては今まさにスタートに立ったばかりで、知識や精神はこれから身に付けていくことになりますが、



はやくお役に立てるよう励んでいきたいと思いますので、先輩の皆様のご指導を何卒よろしくお願い致します。

<お話し>

9月28日(水)に第1例会が神戸YMCA三宮会館で開催され、メン・ゲスト・ビジター合計25名(内2名がリモート)が参加されました。今月のゲストはウクライナから避難されているナタリアさん、その妹で神戸在住のオクサナさんと、ケアにあたるPHD協会事務局長の坂西卓郎さんでした。ウクライナから日本への避難民は約2000人

(9/20現在)、兵庫県には約100人が避難しています。ナタリアさんも比較的安全であった西部リビウで暮らしていましたが、ある日、ロシアのヘリコプターから兵士が落下してくるのを目撃して、恐怖を感じ、13歳になる娘さんを連れてポーランドに出国。妹さんを頼って日本に來られました。ただ単に避難するだけでなく、生活するために就労が必要で、PHD協会の仲介で長田のアグロガーデンで園芸売場での職を得て生活しておられます。それでも、早くウクライナに帰りたいと娘さんの弁。ごもつともです。一日も早い平和を願うのみです。また、この例会では、新たに田代雅彦さんの入会式が行われ、神戸ポートの新メンバーとなりました。いつものようにDBCの東京むかで、石巻広域クラブからもリモート参加があり、平和な日本で、平和な例会でした。(水野記)。

<10月第2例会記録>

1.日時:2022年10月6日(木)19:00-20:20

2.場所:ZOOM 自宅[遠隔]

3.出席者:大野勉、大野智、北島、幸田、田代、中山、細見、松田、水野、宮内、山田 11名

4.内容:

(1)9月第1例会

・日時:2022/9/28(水)19:00-20:20

・場所:神戸YMCA三宮会館&ZOOM

(2)9月度活動報告

・9/5(月)六甲部役員会(ZOOM) 大野智、大野勉

・9/10(土)YYYフォーラム(市ヶ原) 大野智、大野勉、山田、

・9/11(日)六甲部交流事業:ローンボウルズ大会(大野智、大野勉、山田)

・9/16(金)六甲部第1回メネット委員会:絵本プロジェクト:YMCAにつながる子どもたちの施設に寄付。各クラブ1万円を絵本購入にあてる。(神戸ポート承認)

地域奉仕・環境事業として取り組む。

・9/17(土)-19(月)YYY余島ユース・シニアキャンプ中止
但しクラブよりの寄付2万円は行う。

・9/21(水)芦屋クラブお茶会 山田メネット

・9/29(木)地域奉仕・環境事業委員会

:中山、山田、小合瀬、大野智、北島

・9/30(金):パートナーシップ委員会:大野智、大野勉

・各部部会

9月3日京都部(大野)

24日中部(大野智、大野勉、山田)

(3)10-12月のクラブ例会

・10月第1例会:10/26(水)19:00-20:20

卓話:土師守さん 犯罪被害者の会代表

・11月第2例会:11/2(水)19:00-20:20 オンライン

・11月第1例会:11/30(水)19:00-20:20

卓話:米田倫康

「9割以上の人知らない精神科診断や治療の現実」

・12月第2例会:12/1(木)19:00-20:20 オンライン

・12月16日(金):クリスマス例会:特養オリンピアへ歌を届ける(神戸YMCAチャペルor教室)(ZOOM)

祝会:「まどぬ」にて4,000円(持込OK)

・12月17日(土)DBC交流

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・10/3(月)六甲部役員会

部則改定の件:部長選出について、西日本区次々理事の件(神戸クラブ鶴丹谷ワイズ)

・10/17(月)六甲部第2回メネット委員会

・10/29(土)神戸YMCA秋まつり(13:00-16:00)

音楽プログラム等(鉄道模型展示等)

(水野、山田、小合瀬、宮野、松田、大野智、勉、北島)

・各部部会

10月1日九州部(山田、大野)、8日中西部(山田)

15日びわこ部、29日西中国部、

11月3日瀬戸山陰部、12日六甲部

・11/12(土)13:00-16:00 六甲部部会 宝塚ホテル

(午後)井上、水野、松田、幸田、園田

(フル)大野智、大野勉、山田、北島

登録費を会計で立替える。

・11/15~17 ワイズ100周年を祝う会(台湾・台北)

3/10~12に延期

・11/19(土)京都ブラッククラブチャーターナイト

・11/23(水・祝)神戸YMCAチャリティーラン

井上、水野、松田、大野智、大野勉

(5)協議課題

・じゃがいもファンドの件

1箱2,800円、注文箱数の報告

・幸田、田代ワイズの担当業務について

幸田:地域奉仕・環境 田代:交流

・地域奉仕事業委員会検討項目

・オリンピアクリスマス会12/16(金)リモートでの参加要請あり

・まなびと文化祭

2023年2月11日(土・祝)午前9時~午後5時

北野工房まち内講堂にて

・次期会長・主査報告

・IBC(シアトル、チェンライ)

・チャリティーコンサート支援先の件

<2022-2023年度 西日本区 各部部会参加報告>

今年度、新型コロナ感染が落ち着いてきており、対面での開催が復活した。一方で食事も含めて感染対策は各会場で定められた指導により厳重に。中西部 福島 眞一部長のご挨拶にあった、「人と人の繋がりが大切、新型コロナウィルスは

それを分断しようとするが、英知を結集して乗り切る事で繋がりをもさらに強く出来るのではないか、そのような部会になれば」とのお話が今年度の各部部会と重なり印象的だった。

久しぶりに会い、お互いの健康を祝い、語り、我々ワイズメン同士互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる活動へ繋げて行きたいと改めて実感した。

【中部】2022年9月24日(土) 13:30-19:30 金沢クラブ
創立75周年記念例会併設[金沢ニューグランドホテル]
出席者:大野(勉)、大野(智)、山田

【九州部】2022年10月1日(土) 15:30-20:00
[熊本市国際交流会館、花畑御殿 城見櫓]
出席者:大野(勉)、山田

【中西部】2022年10月8日(土)
11:00-14:00 [ANA クラウンプラザ
ホテル大阪]、出席者:山田
(山田記)



<会員投稿>

蚊の話

宮内伸浩

蚊取線香って、本当に上手く考えられていると思いませんか。お盆状に成型した原料を渦巻き様の巴に2分割カットすれば長時間燃え続けますよね。我が家の玄関先はなぜかメスの蚊に人気が高く、その無届け侵入を防ぐために、初夏から中秋にかけて人の出入りが多くなる時間帯に蚊取線香を焚くのが習わしになっています。特に母の出入りは超スローなので欠かせません。30分前には焚き始めます。とにかくのんびりした話です。我々の目には蚊の飛翔は素早く見えますが、昆虫の中での位置づけでは飛ぶのが苦手な部類だそうです。オスの頼りなくのんびりした飛び方は、成程とも思わせますね。不器用といえば、イエ蚊と違ってヤブ蚊は、きっちり静脈を狙わず偶然止まった場所で、即時に無暗に針を突き刺すような気がします。昔会社の清掃をお願いしていた会社の社長さんが、サービスでビル前植栽の手入れしながら「ヤブ蚊は一時(いつとき)に3か所刺しよるでしょ」と仰ってました。そんなもんかなと思っていましたが、ある時その観察事実が私の実感とリンクし、上のような仮説となりました。ヤブ蚊はイエ蚊より更に飛ぶのが苦手で、とにかく早く獲物(産卵のための吸血でもそういうのかな?)から離脱したいから、そのように進化したのかもしれない。うまく飛べるように進化すればよかったのに。うまく飛ぶように進化するには、そのための代償が大きかったのでしょうか。進化といえば、なぜ蚊は人間にかゆみを与えないように進化しなかったのだろう、と思いませんか。そうすれば叩き潰されたり、煙で駆逐されたりしないのに。長い間そう考えていましたが、最近漸くそれが逆だと気付きました。かゆみを覚えるように進化したのは哺乳類の方ですね。知らん顔して刺され続けるのはまずいですからね。伝染病媒介されたり。しかし人間以外、かゆさを覚えたとして、どうやって刺されるの

を防ぐんでしょう。はてな。私はゴキブリを殺すのも気が引けるのですが(但しそれはゴキブリがそんなに害を及ぼさないと思ってからですが)、蚊に対しては親の仇のように、叩き潰すことに執拗な執念を燃やします。遺伝子に組み込まれた行動だ、と言い訳しながら。(お断り:関西人である私は蚊が“刺す”と表現しています)

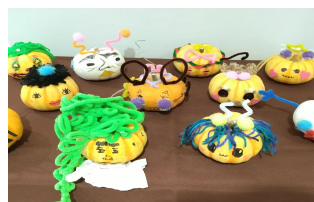
神戸 YMCA レポート/ニュース

(1) 神戸 YMCA 学院専門学校イベント報告

日本語学科は、前期最後にユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行きました。朝は少し雨模様でしたが、学生たちの願いが通じたのかすぐに晴れました。クラスの友だちや先生方と屋外プログラムを十二分に楽しみました。しっかり学び、大いに楽しみ、充実した前期を終えることが出来ました。



ホテル学科は、10月英語コミュニケーションで、恒例ハロウィンのジャック・オー・ランタンづくりをしました。彩り豊かなカボチャたちが三宮会館で皆様を出迎えます。



(2) 秋のイベント予定

1. 三宮会館秋まつり

2022年10月29日(土) 13:00-16:00

- ・12:00 開会礼拝 奨励:丹羽和子ワイズ
- ・感染対策のため、会員のみ入館可能
- ・プログラム詳細は担当主事にお尋ねください

2. 世界YWCA/YMCA 合同祈禱週

期間:2022年11月13日(日)~19日(土)

テーマ:Ignite "Praying the Impact (仮)"

(仮訳『暗闇に火を灯す:インパクトのための祈りを捧げる』)

3. 神戸YMCA インターナショナル・チャリティーラン

日時:2022年11月23日(祝) 10:00-11:30

会場:しあわせの村(神戸市北区)

- ・詳細はチラシをご参照ください

4. 神戸YMCA 国際協力街頭募金活動

日時:2022年12月11日(日) 14:00-15:00

場所:神戸元町大丸前

- ・参加を担当主事までお知らせください。

<編集後記>

衣替えの時期に迷う秋の訪れでしたが、道ゆく人の姿に秋の深まりを感じます。もの思う秋!思いを深めて行動に結びつけていきたいものです。秋まつりを楽しみましょう!